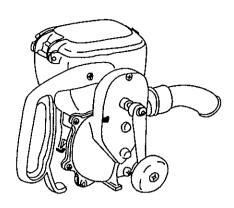
取扱説明書



この度は本製品をお買い上げ頂きありがとうござい ます。

当製品を安全に、また正しくお使い頂く為に必ず、 この取扱説明書をお読み下さい。誤った使い方を すると事故を引き起こすおそれがあります。 お読みになった後も、必ず製品の近くに保管して ください。

1 はじめに

この取扱説明書は、あなたの機械を常に最良の状態に 保ち、安全な運転作業をして頂くために、正しい取扱 い方法を示してあります。御使用前によくお読みいた だき安全で上手な作業にお役立てください。

この取扱説明書はいつでも取り出して読める所に大切 に保管してください。

この製品を貸与又は譲渡される場合は、この取扱い説 明書を添付してお渡し下さい。

この取扱説明書を紛失したり、損傷された場合は、速 やかにお買い上げ頂いた販売店にご注文下さい。

(D600008700トリセッ)

なお品質性能向上およびその他の事情で部品の変更を 行うことがあります。その際取扱説明書の内容と一部 異なる事がありますのでご了承ください。

本文中▲ 表示は、安全上特に需要な項目ですので、必ずお守りください。

▲ 危険 その警告文に従わなかつた場合、死亡又は重傷を負うことになるものを示します。

その警告文に従わなかつた場合、死亡又は重傷を負う危険性がある ちのを示します。

▲ 注意 その警告文に従わなかつた場合、けがを負うおそれのあるもの・または製品の重大な破損をまねくおそれのあるものを示します。

2 安全にお使い頂くために

ここに記載されている注意事項を守らないと傷害や事 故の発生する場合があります。

▲ 警告
防護マスク・防護メガネ・防護系・防護頭巾・ゴム手袋・ゴム長靴・ ゴム前掛けなどの作業に適した服業を心掛けてください。

はち巻き・首巻・腰タオルは禁止です。

〈守らないと〉

農薬を吸い込んだりして、中毒をおこすおそれがあります。

▲警告)ノズルや噴頭などの農薬の出口を人に向けない。

〈守らかいと〉

農薬を浴びせて健康を害したりする恐れがあります。

▲警告)機械を他の人に貸すときは

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むよう に指導してください。

く守らかいとう

死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。

▲警告)こんな時は運転しないでください

- ●過労・病気・薬物の影響その他の理由により作業に集中できない時 ▲酒を飲んだ時
- ●妊娠している時
- ●15才未滿の人

▲注意)農薬の取扱説明書を良く読み、指示されている正しい取扱いをする

使用する農薬の取扱説明書を良く読み毒性・使用方法・残った薬品の処分のしか たを理解してください。また、万が一の事故に備え毒性の程度や応急手当上解毒、 方法を確認してください。

〈守らないと〉

農薬の誤使用や、薬物中毒により死亡や重大な汚染事故をまねくおそれがありま

▲注意)機械の目的外使用及び改造禁止

機械の目的外使用及改造や指定以外のアタッチメント装着は行なわないで下さい

〈守らないと〉

機械の故障、事故ケガをまねくおそれがあります。

3 本製品の使用目的

本製品は一般粉剤農薬の散布用に御使用下さい。 使用目的以外の作業や改造などはけっしてしないで下さい。

* 粒剤は散布できません *

4 アフターサビスについて

御使用中の故障やご不信な点およびサービスに関するご用命は、お買い上 げ頂いた販売店へご相談下さい。その際、下記の点をご連絡ください。

●形式名B・D

● ロットNO

5 組み立て方法と各部のはたらき



①エルポをファンの出口に差し込みます ②ハンドルを矢印の方向にネジが締まる迄廻してください タンク・・散布する薬剤を貯える ペン・・排出量を変化させる

ペン・・排出量を変化させる ハンドル グリップ・・本機を支える握り部 タンカ

> エルボ・・吐出の何きを決める ファン部・・風を起こす

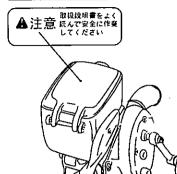
グリップ・・タンク内撹拌とファンに (ハンドル部) 回転力を与える 増速部・・ファンの回転数を高める

は は の カリップ ファン部

6 安全ラベルの貼付位置

安全ラベルは常に汚れや破損のないように保ち、もし破損し た場合は新しいものに貼り直してください。 安全ラベルはお買い上げいただいた販売店に注文して下さい.

コード	品名	備考
D120003020	ラベル	トリセツ



フ 使用方法

1. 作業前に

●気象条件やまわりの状態を確認します。



▲ 警告)散布作業は風の無い日や時間帶を選びや むを得ない場合でも風向きや周囲の安全 を確認して行う。

く守らないと〉

川、池・沼などへの汚染や人・家畜に薬害を及ぼすおそれが あります。

農薬の注意事項を確認します。

農薬の取扱説明書を良く読み、

▲注意 展楽の取扱いでする。 指示されている正しい取り扱いをする。

使用する農薬の取扱説明書を良く読み毒性・使用方法・残つた 薬品の処分のしかたを理解してください。また、万が一の事故 に備え毒性の程度や応急手当/解毒方法を確認してください。 農薬の誤使用や、薬物中毒により死亡や重大な汚染事故をまね

くおそれがあります。

散布用の服装をします。



保護マスク・保護メガネ・保護衣・防護頭 巾・ゴム手袋・ゴム長靴・ゴム前掛など の作業に適した服装を心掛けてください。

はち巻・首巻き・腰タオルは禁止です。

〈守らないと〉

農薬を吸い込んだりして、中毒をおこすおそれがあります。

●ベンが締まっているか確認下さい。

農薬の不意の吐出を避けるため、タンク ★警告 投入時は必ずベンを閉じて下さい。

〈守らないと〉

農薬を吸い込むおそれがあります。

農薬をタンクに投入します。こぼれない様80%位を目安に入れて下さい。

▲注意)湿った粉剤は使用しないでください。

<守らないと> 粉剤が詰まるおそれがあります。

▲警告 薬剤タンクのフタはしっかりと閉じて 置く。

作業中薬剤がこぼれたりするおそれがあります。

2. 作業時の注意

散布時は周囲の人や家族に注意をして下さい。



ノズルや噴頭などの農薬の出口を人に向)けない。

く守らないと>

農薬を浴びせて健康を害したりする恐れがあります。

▲警告)人や動物を近づけない。

特に子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

〈守らないと〉

思わぬ傷害事故の原因となることがあります。

●農薬の被爆の注意

▲警告)

農薬を身体に付けない、食事の前には手 を洗いうがいをする。

農薬が皮膚に付いたときは、ただちに石鹸で良く洗い流して ください。

〈守らないと〉

薬害により、健康を害するおそれがあります。

3. 作業の終了時

農薬の固着を防ぐためタンク・ベン・エルボは作業の終了毎に清 掃して下さい。ファンケース内の粉剤はタンクを空にして数10秒 間ファンを廻し、ケース内に付着した農薬を吐出させて下さい。 この場合は周囲の農薬の汚染に気を付けて下さい。

▲ 警告)散布作業後のほ場には入らない。

ほ場はあらかじめ、除草などの管理作業をし、散布直後には ほ場にはいらなくてすむようにしてください。 〈守らないと〉

薬害により、健康を害するおそれがあります。

▲注意) 作業後は洗濯を完全にする。

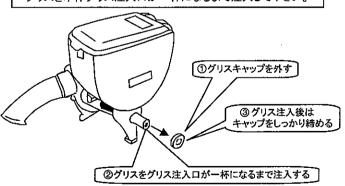
作業中につけていたものは、全て洗濯し、翌日作業するとき は、洗濯済みの物を着用してください。

〈守らないと〉

薬害により、健康を害するおそれがあります。

純正部品・純正アタッチメントを使いましょう。

ハンドル操作が重い、本体から異音がするときは グリスを本体グリス注入口が一杯になるまで注入して下さい。



8 故障の時は

むやみに分解せず、お買い上げ頂いた販売店に御 相談下さい。

PART CODE: D600008700